



令和5年

8月 えんだより

港区立白金保育園
TEL:03-3441-5022

水遊び 大好き！！

暑い日が続いていますが、子ども達は水遊びやプール遊びなど、夏ならではの遊びを楽しんでいます。様々なおもちゃや素材で遊びながら、水の感触や気持ち良さを感じています。今回は、そんな水遊びの様子を紹介します。



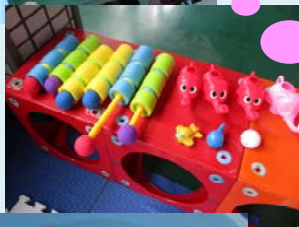
園庭にテントを張り水遊びの準備です。水鉄砲や色々な容器など、ワクワクする玩具がいっぱい！



マットの周りからシャワーのように水が出ます。水の感触が心地よいです。



寒天の冷たさやプルプルする感触を楽しんでいます。



柄杓やバケツで水をすくったり、ジョウロで水をすくったり、金魚や浮き玩具をすくったりしています。



しろかねひろば

8月の予定

8月はありません

9月の予定

12日(火) おはなし会

10:00~11:00 本園地下ホールにて開催しています。遊びにいらして下さい。

●予約が必要です。

(2週間前から前々日までにご予約下さい)

電話番号 03-3441-5022

8月ほけんだより

この夏、旅行など遠出の計画を立てているご家庭も多いかと思います。
外出先では、安全に気を配り、楽しい思い出をたくさん作ってきてください。

水の事故に注意しましょう

暑い日が続いているので、プールや海に出かけることもあると思います。毎年この時期には、プールや海・川などで溺水する事故が発生しています。厚生労働省「人口動態調査」によると、平成28年から令和2年までの5年間で、14歳以下の子どもの溺水による死亡事故は、不慮の窒息、交通事故に並んで、不慮の事故の中での死因の上位を占めています。

年齢別に見ると、0歳から1歳では浴槽での溺水、より活動的になる5歳以上では自然水域での溺水事故が最も多く発生しています。浴槽での溺水事故は5歳以上でも多く発生しています。

「静かに溺れる？」

ドラマなどでは、溺れている人が「助けて」と叫んでバシャバシャと音を立てて、周囲の人が気づくというイメージがあると思います。実際には溺れている人は呼吸をするのにせいっぱいで、声を出して助けを求める余裕もなく、水の中に沈んでしまうそうです。特に子どもは、溺れていることに子ども自身が気づいていない可能性もあります。これは「溺水反応」と呼ばれるもので、静かに溺れているため近くにいる人も気づかないことがあります。

プールや海はもちろん、浴槽でも大人が目を離すことがないように注意していきましょう。

家庭内での事故を防ぐためには、浴槽、バケツなどに水を貯めたままにしたり、水洗トイレのふたや洗濯機のふたを開けっぱなしにしないようにしましょう。



消費者庁ホームページより

感染症の流行状況

7月下旬からRSウイルス感染症の罹患者が港区内でも増えてきています。

RSウイルス感染症(respiratory syncytial virus infection)はRSウイルスの感染による呼吸器の感染症です。何度も感染と発病を繰り返しますが、生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%の児がRSウイルスに少なくとも1度は感染すると言われています。症状としては、軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々ですが、初めて感染発症した場合は重くなりやすいと言われており、乳児期早期にRSウイルスに初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあるため、注意が必要です。

手洗いやうがいをして予防しましょう。